



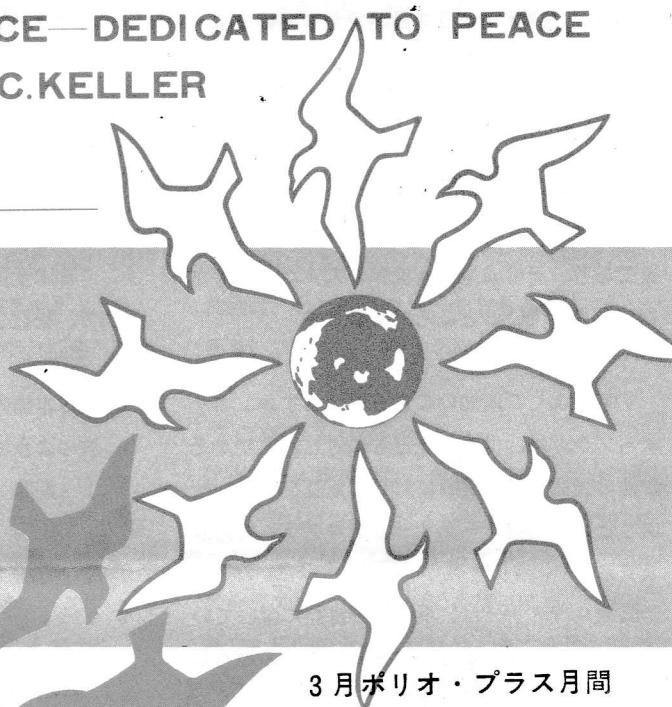
THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

ROTARIANS
UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE
CHARLES C.KELLER

ロータリアン——

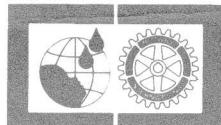
奉仕に結束
平和に献身



3月ボリオ・プラス月間



PolioPlus



●次回卓語予定者

1988. 3. 26(金) 第11回例会

本日のプログラム

1. 点鐘
2. ロータリーソング()
3. 食事
4. 会長の時間
5. 幹事報告
6. 各委員会報告
7. 点鐘

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015

事務所 〒880-03 佐土原町大字下田島9883番地1

会長 山脇 忍
副会長 江藤 康雄
幹事会 岩切 正司
計佐野 保
会報委員長 垂水 敏雄

第19回例会記録（昭63・3・4）

会長

山脇 忍

皆さん こんにちは、本日は第19回例会でございます。

3月はポリオ・プラス月間となっています。ポリオ・プラス撲滅運動は、1987年から5年間の継続事業となっていますが、特にそのうちの1987年及び1988年3月は、特別月間として指定されています。

この活動は、ロータリアンに課せられた大事業であり、その成果は全世界の人々から期待され注目されているところであります。

すでによくご承知のことと思いますが、ポリオ・プラスは、世界の子どもに対し、ポリオその他の先命を奪う疾病に対して免疫を受けさせようという国際ロータリーのプログラムであります。

国際ロータリーは、ポリオを重点に置いていますが、毎年400万人の児童が六つの恐ろしい病気で亡くなっています。

ポリオ、麻疹、百日咳、ジフテリア、破傷風、結核の六つで、免疫があれば予防できたはずの病気であります。

開発途上国では、毎年1億人の子どもが誕生すると見積もられています。

ポリオの免疫を獲得するには、経口生ポリオワクチン6回分（1回分は4セント）が必要です。

国際ロータリーは、接種が承認されている国の免疫プログラムに必要なワクチンを、5年間まで提供することを約束しています。

従って、1億（子どもの数）×6（回）×4セント×5（年）=1億2千万ドル（約160億円）という計算になります。

この数字にはポリオワクチンの費用だけしか

含まれていません。

これを超す資金があれば、必要に応じて、他のワクチンや備品に使うことができます。

日本キャンペーン委員会では、そのうち40億円を目標に定め、20億円は日本の全ロータリアンから、残りの20億円は法人からの寄付を期待しています。

日本全国で10万人のロータリアンがいますので、総額20億円は1人当たり2万円となります。

日本国内のロータリーの募金運動については、次のように申し合をせがなされています。

1. 期間 1986年7月1日から1990年6月30日まで。

2. 方法 全国の各ロータリアンが1人最低2万円拠出する。

募金方法は、各地区・各クラブに一任するが、所属ロータリアンの1名当たり2万円を下回らぬようにする。

3. 1987年7月1日より全国ロータリアン1名当たり1社最低2万円を1口とする募金に協力していただぐ。

4. 大口法人に対する寄付要請は、1988年7月1日からとする。

ということになっています。

募金を円滑に行うために、地区内の各ロータリアークラブにポリオ・プラス委員会を設置することが要請されています。

委員会の構成は、委員長・副委員長・会計とし、会計は決算報告をし、募金を送金するために、任期は2年とすることが望ましいとされています。

※池田ガバナーの公式訪問におけるアドレスは次回に掲載させていただきます。

クラブアツセンブリーでの 池田ガバナーご指導事項概要

ロータリーに入会して何がよいのか、とよくたずねられるが、私は、次の三つのことが挙げられると考える。

1. 多くの人と知り合いを深めることができる。
特に、職業の違った人々と知り合うことによって自己の向上に資することができる。
2. ロータリークラブ会員であることで、社会的な信用を得ることができる。
3. 奉仕する機会が与えられる。

〔幹 事〕

幹事は、ロータリークラブでの総理大臣的な最も重要な立場にある。

従って、その業務に熟練、精通することが大切であるので、何年留任していただいてもよいことになっている。

〔クラブ奉仕委員会〕

クラブを円滑に運営し、クラブ会員が自己改善を遂げるエネルギーを醸成できるように、適切な方策を企画し実施するのがクラブ奉仕委員会の大きな役目である。

委員長は、傘下の小委員会には必ず出席して、その活動計画を理事会に報告し、決定を得てから、小委員会が実行に移すよう措置しなければならない。

〔親睦委員会〕

ロータリーは、当初の「友愛と親睦」から、「奉仕と親睦」に発展した。

ロータリーでいう「親睦」とは何か、私にもよくわからないが、お互いに深く知り合うこと

だけでなく、「奉仕」について相互に学び合いながら人間的な理解を深めていく意味がこめられているようである。

〔出席委員会〕

クラブの例会に出席することで親睦を深め、ロータリーを知り、奉仕の機会を得るのである。自分一人で心を磨くことは困難であり、相手があつてこそできるのであるが、その出会いの場を保障するのがロータリーである。

廻っている“こま”が次第に勢いがなくなり倒れようとすると、 “むち”を当てる再び廻りはじめめる。

例会は、いわば “むち” であると思っていただきたい。

〔プログラム委員会〕

プログラム委員会は、会員の親睦を深めたり、情報を交換したり、楽しい例会にするための大変なキーポイントを握っている。

例会等の出席率の向上にも関連があるのである。創立1年間の例会の卓話は、先ず会員の職業をお互いに理解することが肝要であるから、会員を主体にする方がよいと思う。

〔雑誌委員会〕

「ロータリーの友」は、多くの会員は、買う義務だけを果せばよいという気持で、読む義務を忘れておられるようだ。

委員長は精読されて、ときどき例会で内容を広報していただきたい。

「ガバナー月信」も、皆さんに是非必要なことしか書いてないので、必ず目を通されるよう希望する。

佐土原RCはまだ少人数であるので、雑誌委員会とクラブ会報委員会をまとめられてもよいと思う。

委員会の数をなるべく少くして、委員会への配員を多くされることがベターと考えられる。」

ポリオ・プラス委員会については、当クラブでも3月早々に理事会に計り結成したいと思っています。

本年1月のR I事務総長書簡によりますと、ポリオ・プラスキャンペーンに対する寄付及び誓約の累計額は、去る11月2日、すでにおよそ6千万ドル余りを記録し、ついに目標額の1億2千万ドルの半数を超える額となっています。

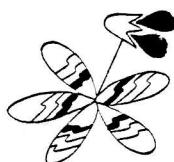
そうして、ケラー会長は、来る5月1988年国際大会で、1億2千万ドルのキャンペーンが成功を収めたと発表したいと願っているそうです。

それにより、2005年までにポリオウィルスを地球上から根絶させようということになります。

つまり、国際ロータリーでなければできない大事業に取り組んでいるわけであります。

なお、ポリオ・プラスの個々の疾病内容とか疫学等については、後日詳細に申し上げたいと思います。

皆様のご協力を切にお願い申し上げます。



幹事報告

岩切 正司

本日は報告事項はありません。

社会奉仕委員会より 委員長 金丸三男

前回ご提案しました当委員会の3月行事予定である環境美化運動は、地域のニーズに適応した緑化推進と佐土原RC創立記念との主旨から、植樹を実施することでご了承いただきましたが、植樹の期日を3月27日(日)にしたいと思い

ます。

時間等具体的な実施計画は、理事会を経て、後日お知らせいたします。

当日は、会員の皆さんに植樹作業をお願いすることになりますので、多数ご参加いただけますよう、あらかじめご配慮をお願い申し上げておきます。

親睦委員会より 委員長 江藤康雄

3月に誕生日及び結婚記念日をお迎えになる方へのセレモニーを行い、会長から記念品を贈呈します。

✿ 誕生日祝を受けられる方（敬称略）

山脇 忍 神宮寺 利夫

✿ 結婚記念日祝を受けられる方（敬称略）

坂本 勝彦

◎ 当日出席されました受祝者から、ハッピーボックスへ計5,000円のご寄付をいただきましたので、ご報告とともに厚く御礼を申し上げます。

※ 受祝者のハッピー・ボイス

誕生を祝って貰い感謝します。

20~30歳代に持っていた自信と活力に満ちた生活を取り戻したいと思っています。ロータリーがそれを可能にしてくれそうです。// 山脇 忍

この頃では忘られかけていた誕生日を、このような輝かしい場所で、皆さんから心をこめてしていただき、本当にありがとうございました。 神宮寺 利夫

[ロータリー情報委員会]

ロータリーの定款、細則、手続要覧の解説など、ロータリーについての教育を会員に対して行うことを主体とする重要な委員会である。

教育の方法と場所——たとえば、ファイヤサイド・ミーティング——については、いろいろ工夫をしていただきたい。

[クラブ会報委員会]

会員が、読んでみようかと思う週報を作ることが大切である。

週報は、クラブの歴史を刻んでいくものであることも忘れずに……。

[広報委員会]

広報には、内部広報と外部広報がある。

内部広報は、ロータリーの歴史、綱領等ロータリーのすべてのことを会員に知らせるものであり、外部広報は、クラブの活動等を報道機関を通じて地域住民たちへ知らせるものである。

外部広報で考えるべき点としては、新聞記者を呼ぶだけでは必ずしも記事にはならないということである。

やはり、地域に根ざす奉仕活動をしなければ地域住民の理解は得られず、ニュースバリューもないわけである。

[分類選考委員会]

この委員会も会員増強委員会と統合されてもよい。

職業分類数は、会員数の30倍程度が目安である。

会員としてどのような人がよいかといえば、少くとも、①協調性のある人、②例会に出席できる人の条件を満たすことである。

[会員増強委員会]

クラブ退会者は、年間平均10%ぐらいであるから、毎年15%増強を目標としなければいけない。

会員増強は大変むずかしい問題なので、全会員で取り組むことが必要である。

その一方法として、あるクラブでは、未充填職業分類部門の解放を例会で実施している。

[S・A・A]

S・A・Aは、例会場の設営だけでなく、会場の監督者という大きな権力を持っているのである。そのため、会長経験者が担当しているクラブも多い。

例会の秩序と品位を保つ権能は、S・A・Aに与えられたものであるから、会議中の私語を規制したり、早退者への許可を出したりもする。

また、例会の食事メニューもS・A・Aが決めることになっている。

[職業奉仕委員会]

職業奉仕が世界のロータリークラブで最も疎外されたいいる部門である。

R I 職業奉仕委員会でも、職業奉仕の活性化に取り組むことになっている。

すべての職業は、その能力を社会に寄与するものでなければならない。

近日中に、職業奉仕に関するプロジェクトが一部無料で配布される予定であるから、参考にしていただきたい。

[社会奉仕委員会]

1905年に世界で初めてシカゴロータリークラブが創立されたときは、「友愛と親睦」が目的であった。

1908年に入会したアーサー・フレデリック・シェルドンが奉仕の概念を開き、1911年のロータリー大会で、「超我の奉仕」および「最もよく奉仕する者は、最も多く報いられる」を根本理念とすることになった。

その後、（例会で自己を高め企業に還元して社会に奉仕する）理論派と、（弱者救済運動を主張する）実践派との対立が続いたが1923年の大会の34号議案で、中間をとり、個人奉

を主体にすることになった。

地域のニーズに応じた緑化推進運動を計画されているのは大変よいことである。

最近は、汗する奉仕がなくなってきたが、共に植樹作業をするのは、クラブの結束や親睦のために大切な奉仕活動であると思う。

〔青少年奉仕委員会〕

今の青少年が何を考えているかを知ることが先決である。

それには、青少年と共に行動し、共に汗を流す共感運動などが最も望ましい。

〔インターラクト委員会〕

インターラクト・クラブの提唱は、そう急がなくてもよいと思う。佐土原RCが確立してからでよい。

インターラクト・クラブを結成するのは、実業系の高校が適している。クラブ在籍者は、就職のとき有利であるといわれ、加入生徒が割合多いからである。

新設佐土原高校長には是非とも佐土原RCに入会していただきたいものである。そうすればインターラクト・クラブは自然とできる。

出席報告

第19回例会 3月4日(金)

会員数	21名
ホーム欠席者数	2名
ホーム出席者数	19名
ホーム出席率	90.48%
マークアップ者数	0名

欠席者名 坂本・吉田

〔国際奉仕委員会〕

主な奉仕活動は、諸外国との青少年交換とか研究グループ交換(G・S・E)である。

かなりの財源が必要なので、近隣のRCと提携する方法なども考えられる。

未開発国がRIに援助を要請したリストの中から、地区またはクラブで可能なものを提供する、世界社会奉仕への参加もある。

〔ロータリー財団委員会〕

教育を基本目的として青少年の国際的交流を計るため創設されたロータリー財団であるが、ポール・ハリスの遺産の寄付があって、やっと活動を始めた。現在は、全世界のロータリアンなどの寄付金により、次のような事業をするまでに発展している。

1. 奨学金制度
2. G・S・E
3. 大学研究補助金
4. 特別補助金
5. ポリオ・プラス
6. 3Hプログラム
7. 災害救援



ビジター(敬称略)

小林	池田卓郎	第273地区ガバナー
宮崎西	日高文雄	宮崎県中部分区代理
宮崎北	岡本英敬	会長
"	園山謙二	特別代表
"	斎藤芳春	特別代表補佐
"	清水秀俊	特別代表補佐
"	大峰利雄	幹事
西都	尾崎公男	